

表示されている区域以外にも、浸水する可能性があります。

森町ため池ハザードマップ

昭和新池（薄場）

令和4年3月作成

このマップは、昭和新池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、最大水深及び、10分後、30分後、60分後の浸水想定区域を表示しています。

ハザードマップの作成条件

浸水想定区域は、以下の条件に基づく「はん濫解析シミュレーション」により計算しています。

- ため池が満水(※)の時に、大雨や地震などによって、ため池の堤防が瞬時に全壊し、全貯水量が流れ出した場合を想定しています。
(※)満水とは余水吐まで水が満たした状態。
- 堤防が瞬時に全壊し、流出する水は、地形を5mメッシュで表した数値モデルを用いて、その動きや場所ごとの浸水深などを計算しています。浸水深は降雨などの気象条件は考慮していません。

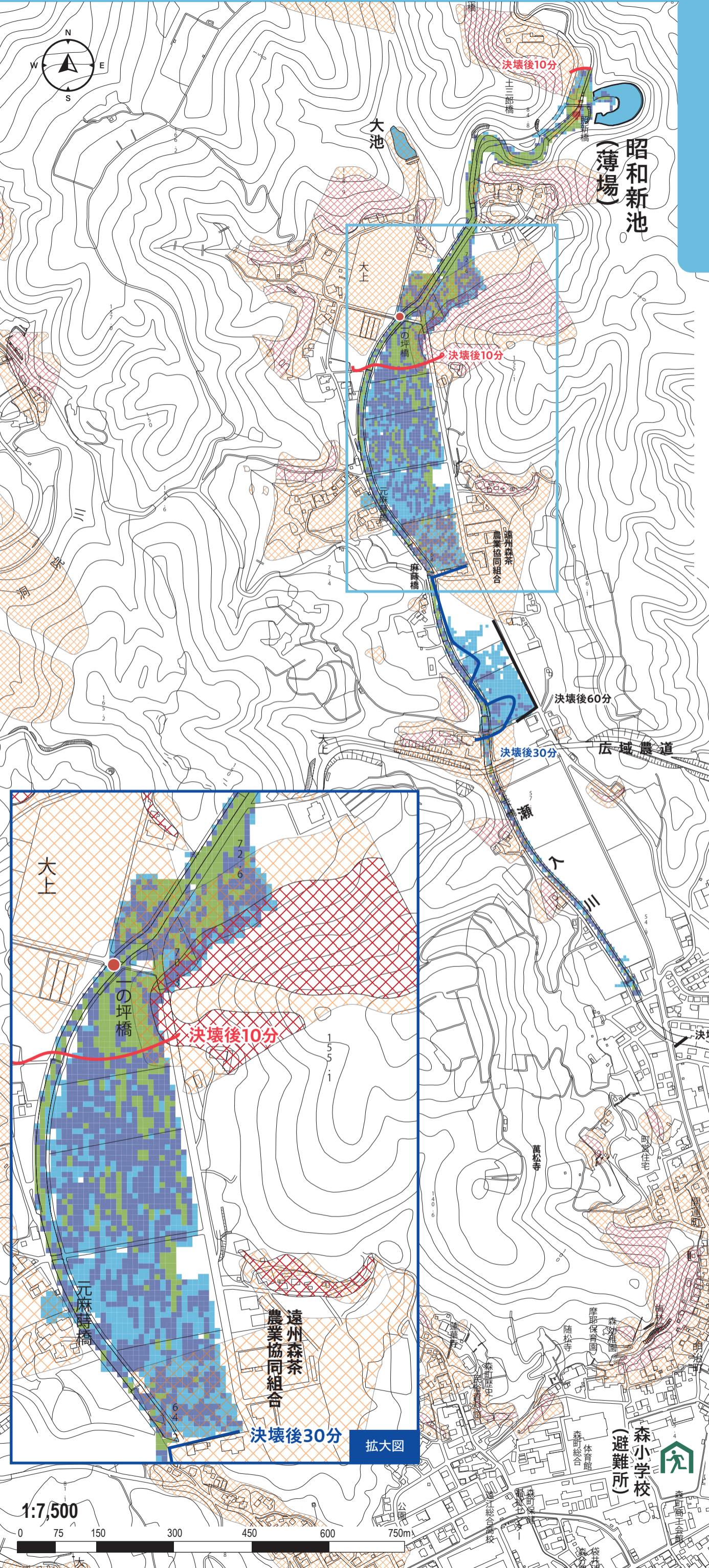
ハザードマップ活用の留意点

浸水想定区域はある一つの仮定条件に基づく結果です。また、詳細な地形等を反映できていない場合もあり、浸水想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水深となる可能性もあります。

このため、ハザードマップでは多様な災害をイメージする基礎情報であることに留意し、災害発生時には状況に応じて命を守る行動をとってください。

凡例

赤色	決壊後10分到達ライン
黄色	決壊後30分到達ライン
緑色	決壊後60分到達ライン
青色	決壊後10分以上～30分未満の区域
薄青色	決壊後30分以上～60分未満の区域
土砂災害警戒区域	決壊後60分以上～1時間未満の区域
土砂災害特別警戒区域	決壊後1時間以上～1時間半未満の区域



裏面もご覧ください

避難所に記載の距離は●の地点からの距離を表示しています。時間は時速1.5km～4.0kmで歩いた時の時間を表示しています。